

## 第28章 地域編④：西部

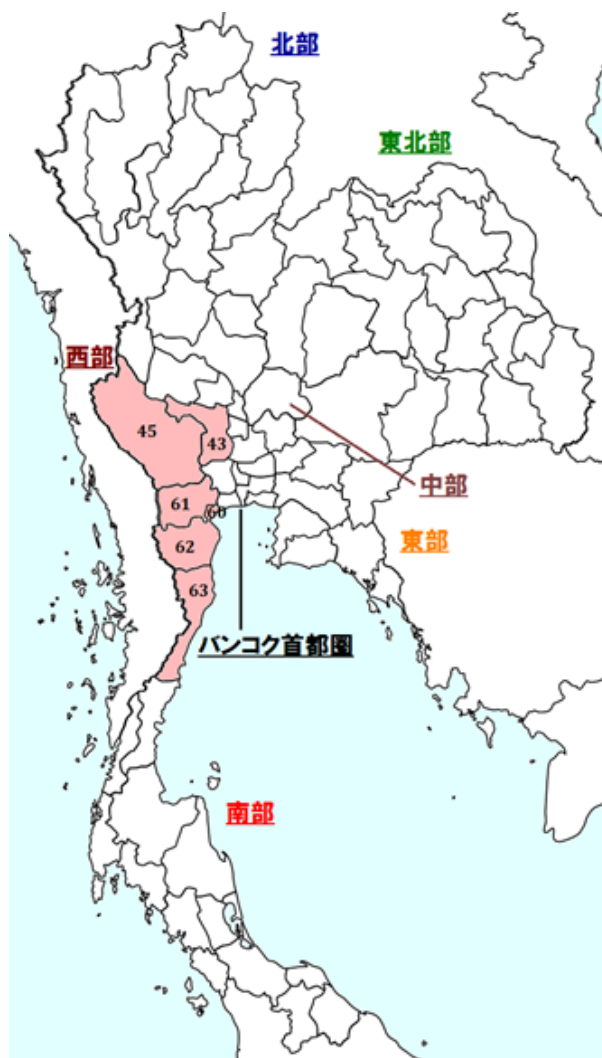
### 1. 地域概要

#### (1) 概要

##### ①西部地方のタイにおける経済的地位

西部はバンコク首都圏の西に位置する 6 県で構成され、スパンブリー県とサムットソンクラーム県以外の 4 県はミャンマーと接している。西部地方全域の名目 GDP は 6,369 億バーツであり、7 つに分けた地域区分の中で最も小さく、人口も 366 万人と 2 番目に少ない（いずれも 2023 年）。

図表 28-1 タイ西部地方の位置



| 西部地方 |              |                     |
|------|--------------|---------------------|
| 43   | スパンブリー       | Suphan Buri         |
| 45   | カーンチャナブリー    | Kanchanaburi        |
| 60   | サムットソンクラーム   | Samut Songkhram     |
| 61   | ラーチャブリー      | Ratchaburi          |
| 62   | ベッチャブリー      | Phetchaburi         |
| 63   | プラチュワブキーリーカン | Phachuap Khiri Khan |

図表 28-2 西部地方概要

| No | 県名           | (英語名)               | 名目GDP<br>[2023年]<br>(100万バーツ) | 人口<br>[2023年]<br>(1,000人) | 1人あたりGDP<br>[2023年]<br>(バーツ) |
|----|--------------|---------------------|-------------------------------|---------------------------|------------------------------|
|    | 西部地方         | Western             | 636,869                       | 3,656                     | 174,207                      |
| 61 | ラーチャブリー      | Ratchaburi          | 187,601                       | 810                       | 231,516                      |
| 45 | カーンチャナブリー    | Kanchanaburi        | 128,134                       | 834                       | 153,662                      |
| 63 | プラチュワプキーリーカン | Phachuap Khiri Khan | 107,561                       | 486                       | 221,151                      |
| 43 | スパンブリー       | Suphan Buri         | 105,405                       | 847                       | 124,482                      |
| 62 | ペッチャブリー      | Phetchaburi         | 78,848                        | 503                       | 156,719                      |
| 60 | サムットソングラム    | Samut Songkhram     | 29,320                        | 175                       | 167,164                      |

(出所) National Economic and Social Development Board より作成

## ②工業団地・日系企業進出動向

ラーチャブリー県にあるラーチャブリー工業団地には、乾燥食品の株式会社営洋やデニム生地のカイハラ株式会社等、食品製造や衣料品製造の日本企業が数社進出している。また、カーンチャナブリーからミャンマーのダウエーに向けた開発構想があり、将来的にはタイからミャンマー（ダウエー）経由でのインド、中東、アフリカ向け輸出の可能性が探られている。しかし、現状はミャンマー側の道路インフラやダウエーの港湾の整備が進んでいないことや、ミャンマーの政治的不安定さもあり不透明な状況である。

## (2) 進出日系企業からみた事業・生活環境やコスト

### ①インフラ・物流

#### 【道路】

バンコクから、日本政府が経済特区開発支援を表明したミャンマーのダウエーまでの道路がカーンチャナブリー県を通して続いている（ミャンマー側の一部は未舗装）。また、バンコクからラーチャブリー県を通り、ペッチャブリー県、プラチュワプキーリーカン県の東部を通して、南部地方を通過しマレーシアへと続く国道 4 号線が通っている。道路は整備されており、バンコクと比べて渋滞は少ない。

### ②労働事情

#### 【賃金】

2025 年 1 月に最低賃金（日額）が改定されている。

図表 28-3 西部地方の県別最低賃金（2025 年 1 月）

| 県名                     | 最低賃金（バーツ） |
|------------------------|-----------|
| サムットソンクラーム             | 358       |
| スパンブリー                 | 355       |
| カーンチャナブリー、プラチュワプキーリーカン | 352       |
| ペッチャブリー                | 351       |
| ラーチャブリー                | 347       |

（出所）JETRO より作成

## ③生活環境

カーンチャナブリーは映画「戦場にかける橋」の舞台として有名な観光地であるが、工業団地は少なく、日本企業の進出もあまりない。駐在員としての生活環境は教育や医療面でのハードシップが高い。日本食のレストランは数件存在する程度である。

## 2. 主要工業団地

| No. | 工業団地名                        | 所在地  | 産業エリア<br>総面積 |
|-----|------------------------------|--|--------------|
| 1   | Ratchaburi Industrial Estate | 110 Moo 9, Donsai, Protaram,<br>Ratchaburi 70120 | 147ha        |

（出所）BOI より作成